

提出 順番	No. 4	平成 29 年 6 月 2 日 午前・ 午後 5 時 00 分受領
----------	----------	---

平成 29 年 6 月 2 日

幕別町議会議長 芳滝 仁様

幕別町議会議員 岡本 真利子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
1、学校現場の多忙化について	<p>最近教員の過酷な勤務実態が全国的に取り上げられるようになりました。文部科学省が4月28日に公表した公立小中学校教員の勤務実態調査(2016年度 速報値)で、1か月の時間外勤務が、月80時間を超える教諭が34%、中学校では58%もいる過酷な勤務実態が明らかになりました。</p> <p>今回の文科省の実態調査では前回調査(2006年度)に比べ、教諭や校長ら全職種で勤務時間が増加しています。月80時間越の時間外労働は、過労死リスクが高まる一つの目安とされ、教員の長時間労働の実態が改めて浮き彫りになりました。そこで以下の点についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本町の学校現場の実態を把握し、どのような認識を持っているのか ② 現状課題についての対策は ③ 土日の部活動指導の改善案、勤務内容の具体的な改革点について ④ 持ち帰り残業の負担軽減策は ⑤ 教職員の勤務時間管理体制、過労死等防止対策の推進状況

2、「ICT」を活用した
まちづくり

ICTとは、情報通信技術を表す言葉です。

現在、まちづくりの新しい流れとして、こうした「ICTを活用したまちづくり」が地域の課題、問題を積極的に解決し、さらには地域振興、観光振興までつなげていこうとの意欲的な取り組みが全国各地に広まっています。

我が町もスマホを使った住民参加型のまちづくりの推進を図るべきと考えます。

専用のアプリを利用し、住民がいつでも、どこでも道路などの状況を写真を添えて担当課に伝えることが出来れば、行政側も目の届きづらい問題個所を迅速に把握し、きめ細かい対応が可能になります。また、各種の要望やQ&Aに細かに答えることのできるシステムなどの構築が必要と考えるが町の見解をお伺いします。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。